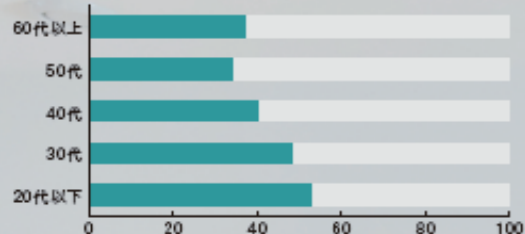


コロナ禍以降、家具などインテリアへの興味関心は高まりましたか？

約2人に1人が高まったと回答！



■ 高まった ■ 高まらなかった

2022年3月15日～2022年5月12日集計
(株)エイチームライフデザイン調べ

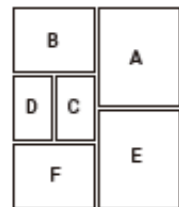
お家時間が増えた今、以前よりインテリアへの関心が高まっているそうです。
ヤマサハウスにも専属のインテリアコーディネーターが在籍しており、お客様の理想のインテリアを実現するお手伝いをしています。
今回は、お気に入りのインテリアに包まれて、心地よい暮らしを送る2組のご家族をご紹介します。さらに、家具選びのコツについても、家具のプロに教えてもらいます。
ぜひ、あなただけのお気に入りのインテリアを作り上げるご参考にされてみてください。

特集

My best interior

customer

interior coordinator



- A 清潔感のある洗面所は、タイルにもこだわった。ヘアケアの時間も心躍る空間に。
- B 明るい玄関にしたくて脱けた室内窓。カフェ風の雰囲気がお気に入り。
- C 趣味のお菓子作りも、より楽しくなるキッチン。
- D この家で暮らすようになってお花を飾るように。季節を感じて丁寧な暮らしを実践中。
- E 親子でさまざまな時間を過ごす和室。仕事をしたり、ゲームをしたり、活用方法がたくさん。
- F ナチュラルな木目とグリーンのアセントカラーが印象的な子ども部屋。



インテリアコーディネーター
前屋敷 千瑛

お客様からさまざまなインテリアのご相談をいただいて、アドバイスをさせていただく機会が数多くあり、コーディネーターとして大変やりがいを感じたお住まいでした。お客様の「好き」がたっぷり詰まったインテリアに仕上がりました。

#01

My best interior

スペインの白い村のひとつ、「フリヒリアナ」と人気の「ファームハウススタイル」の融合



お客様と楽しみながらインテリアをつくりあげる

前屋敷 打ち合わせの事前準備から楽しく進めさせていただきました。内装に家具を配置したカラージュ画像を送っていただいたことが印象に残っています。

お客様 家具選びで迷ったときは、すぐに前屋敷さんに相談させていただきました。キッチンの壁紙などの内装に関することだけでなく、椅子の色などまで相談させていただきました。インテリアは二人でつくりあげていった感覚。ヤマサハウスの本社で約100種類の生地から一緒にカーテンを選んだときも楽しかったです。

前屋敷 スペインの「フリヒリアナ」と「ファームハウススタイル」をテーマに、インテリアを構築していただきましたね。

お客様 ヤマサハウスの屋根

の標準仕様が陶器瓦だったので、そこからスパニッシュに決めました。全体的にはアンティークテイストやカフェ風のスタイルも意識。寛げる空間でありつつも、生活感がないインテリアにしたかったです。

お客様 わが家のインテリアを決めるときに、特に意識していたことはありませんか？

前屋敷 全体のバランスですね。ご要望をうかがって、その上で色味を抑えたり、統一感を出したり。飾る要素の多いインテリアスタイルでしたので、しつこくならないように引き算を意識しました。あとは照明の位置を決めるのもインテリアコーディネーターの仕事なので、暮らしやすい

照明にもこだわりました。例えば、和室のダウンライトですが、やや小さめに設置してセンターではなく壁側に寄せていますよね。実は、ふたつの狙いがありました。ひとつは壁に照明が当たって塗り壁風の模様が素敵に見えること、もうひとつは寝転がったときにまぶしくないことです。

お客様 和室はリモートワークスペースとしても使っていますが、仕事中も照明の位置がちょうどいいです。それからキッチンカウンターの側面の壁を壁紙ではなく、羽目板にしていただいたのもカフェ風で気に入っています。前屋敷さんに高さやサイズ感を提案していただいたリビングと玄関の間の室内窓も、とてもいいバランス。来客があったときは、みなさん家に入って最初から最後までほめてくださいますよ。

お子様と二人暮らしのお客様は、お子様が巣立ったあとに「実家」と呼べる場所をつくってあげたいという思いから、家づくりを決意。InstagramやPinterestを活用して内装や間取りのイメージを情報収集したそうです。今回は担当のインテリアコーディネーター、前屋敷とともに南欧風の住まいやインテリアスタイルについてお話いただきます。

※1 スペインで一番美しい村ともいわれ、白い壁の家々が野を透ぬる。
※2 アメリカンカントリーをイメージしたスタイル。懐かしく温かい雰囲気。